

## 第 3 期「福岡県がん対策推進計画」の策定について

福岡県保健医療介護部がん疾病対策課

## 1 策定の趣旨

本県では、平成 20 年度以降、第 1 期「福岡県がん対策推進計画（平成 20 年度～平成 24 年度）」、第 2 期「福岡県がん対策推進計画（平成 25 年度～平成 29 年度）」を策定し、がん対策を総合的・計画的に推進してきた。

この結果、がん診療連携拠点病院の整備、緩和ケア提供体制の強化、働く世代のがん患者支援の充実など一定の成果が得られたが、がん検診受診率の目標値が達成できなかったこと等により、第 1 期計画からの 10 年間の全体目標である「がんの年齢調整死亡率（75 歳未満）の 20% 減少」について、達成が困難な状況にある。

このことを踏まえ、がん予防・がん検診の更なる充実を図るとともに、がん種、世代、就労等の患者それぞれの状況に応じたがん医療や支援といった新たな課題に対応するため、本県のがん対策の目指す方向と施策を示す第 3 期「福岡県がん対策推進計画」を策定する。

## 2 根拠法令

がん対策基本法第 1 2 条

## 3 計画の期間

平成 30 年度から平成 35 年度までの 6 年間

## 4 現行計画における数値目標の達成状況

## (1) 全体目標（がんによる死亡者の減少）

	前計画策定時 平成 20 年度	計画策定時 平成 24 年度	現状 平成 28 年度	目標 平成 29 年度
75 歳未満年齢調整 死亡率(人口 10 万対) (前計画から 10 年目標)	100.8 (平成 17 年)	87.6 (平成 22 年)	82.7 (平成 27 年)	80.6

## (2) 個別目標（がん検診受診率）

	計画策定時 平成 24 年度	現状 平成 29 年	目標 平成 29 年
胃がん	28.5%	38.2%	5 年以内に 50% (胃、肺、大腸 は当面 40%)
肺がん	19.1%	40.9%	
大腸がん	21.1%	36.4%	
乳がん	34.4%	40.9%	
子宮頸がん (国民生活基礎調査)	34.7% (H22 年)	37.9% (H28 年)	

## 5 第3期の全体目標（案）について

### （1）科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実

がんを予防する方法を普及啓発するとともに、研究成果に基づいた施策を実施することにより、がんの罹患者を減少させる。県民が利用しやすい検診体制を構築し、がんの早期発見、早期治療を促すことで、効率的かつ持続可能ながん対策を進め、がんの死亡者の減少を実現する。

### （2）患者本位のがん医療の実現

がんゲノム医療に関する県民の理解を促進するため、教育や普及啓発に努めるとともに、安心してゲノム医療に参加できる環境の整備を進める。また、がんの医療の質の向上、それぞれのがんの特性に応じたがん医療の均てん化・集約化、効率的かつ持続可能ながん医療を実現する。

### （3）尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築

がん患者が住み慣れた地域社会で生活をしていく中で、必要な支援を受けられることができる環境を整備する。関係者等が、医療・福祉・介護・産業保健・就労支援分野等と連携し、効率的な医療・福祉サービスの提供や、就労支援等を行う仕組みを構築することで、がん患者が、いつでも、どこに居ても、尊厳を持って安心して生活し、自分らしく生きることのできる地域共生社会を実現する。

## 6 個別数値目標（案）について

### （1）がんの1次予防

「喫煙率」、「受動喫煙の機会を有する者の割合」、「生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合」については、「いきいき福岡健康づくり推進協議会」で別途協議する。

### （2）がんの早期発見、がん検診（2次予防）

男女とも対策型検診で行われている全てのがん種において、がん検診の受診率の目標値を50%とする。精密検査受診率の目標値を90%とする。

## 7 スケジュール

平成29年

9月 6日

第1回福岡県がん対策推進計画協議会開催

・ 骨子(案)の提示

11月下旬

第2回福岡県がん対策推進計画協議会開催

・ 計画(案)の提示

平成30年

1月

パブリックコメントの実施

1月下旬

第3回福岡県がん対策推進計画協議会開催

～2月上旬

・ 計画修正(案)の提示

3月下旬

計画策定